

暮らしに役立つ!

毎日の生活の中ですぐに実践できる、
身近で役立つ情報を
物知りギュウ太が解説します。

ひとつく さっぽる!

登場人物



ギュウ太



ナナ



ユイ

南区で太古の化石が
発見されたジュゴンの
仲間「サッポロカイギ
ュウ」の子孫。世話好き。

東京出身。進学で来
札した、1人暮らしの大
学生。スイーツが大好き。
少しそそかしい。

生まれも育ちも札
幌で、ナナとは大
学の同級生。しっ
かり者。

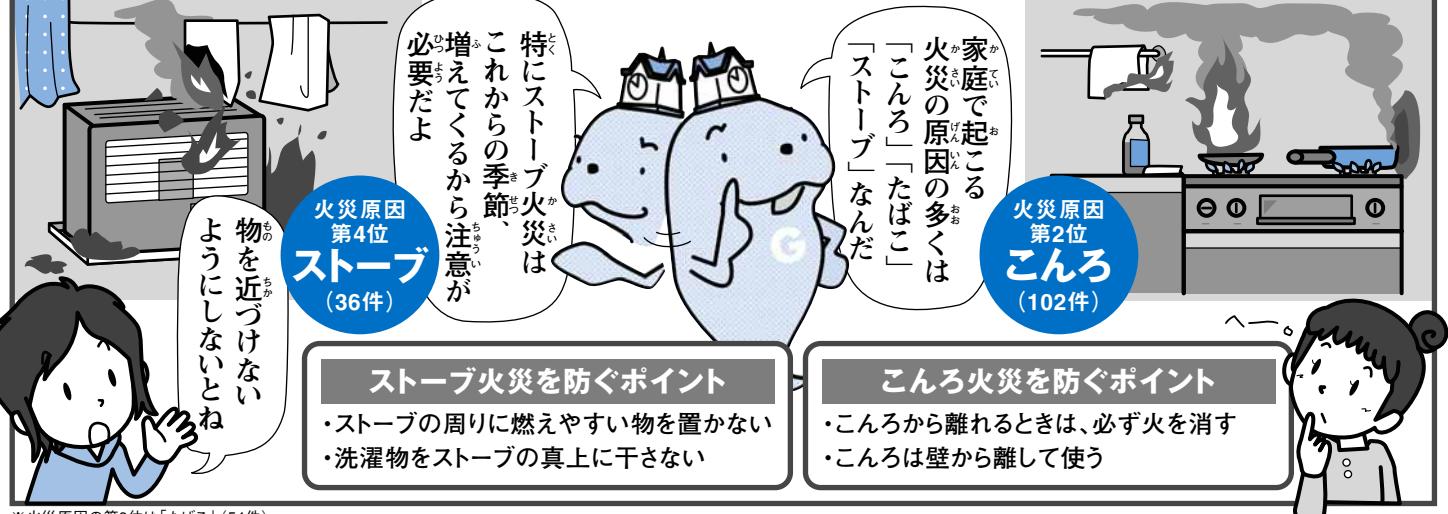
第2話

秋こそ火の用心!

このページに関するお問い合わせは、予防課 215-2040



※火災件数は平成22年中のものです



*火災原因の第3位は「たばこ」(54件)



火災予防のため、住宅用火災警報器を設置しよう

平成20年6月から、「住宅用火災警報器」の設置が条例で義務となっています。まだ設置していない方は、すぐに設置しましょう。

警報器のおかげで
私も助かったわ!



住宅用火災警報器とは？

煙や熱を自動的に感知し、警報音や音声で火災の発生をいち早く知らせる器具です。

設置しなければならない場所は？

寝室、台所、階段への設置が義務付けられています。取り付けは簡単で、特別な資格は必要ありません。

どこで買えるの？

ホームセンターや電器店などで3,000円程度から販売しています。



警報器の設置が87件*の火災予防・早期発見につながりました

事例紹介 1階居間でたばこを吸った後、2階寝室で就寝。その後、たばこの火の不始末から1階が火災に。寝室の住宅用火災警報器の警報音で目が覚める。確認しに1階へ行こうとしたが、火の回りが早かったため、2階の窓から避難して命が助かった。

*平成19年からの累計（通報があった件数）

10/15(土)～31(月)は秋の火災予防運動週間です。消防署で火災予防行事を行います。詳しくは最寄りの消防署へ